ルイス・ブニュエル

Luis Bunuel

生年月日 1900/02/22
出身地 スペイン／アラゴン州カランダ
没年 1983/07/29
関連人物 フアン・ルイス・ブニュエル（息子）

【バイオグラフィ】
■大学時代にロイドやキートンなどの喜劇映画に興味を抱き、パリに出てから映画批評を書くようになる。やがて助監督を経た後、画家のサルバドール・ダリと共同で脚本を書いた短編「アンダルシアの犬」を監督する。ショッキングでアバンギャルドな演出が話題となり、３０年の「黄金時代」では宗教やブルジョワジー層を皮肉った。４６年にメキシコに渡り、５０年に「忘れられた人々」でカンヌ映画祭監督賞を受賞。６３年の「小間使いの日記」以後はフランスに活躍の場を移した。２５年に結婚。息子のフアン・ルイス・ブニュエルは監督になった。８３年、肝硬変のために死亡。

【フィルモグラフィ】

欲望のあいまいな対象（1977）	監督,脚本
自由の幻想（1974）	監督,脚本
ブルジョワジーの秘かな愉しみ（1972）	監督,原案,脚本
フランコ・ネロとナタリー・ドロンの サタンの誘惑（1972）	脚本
哀しみのトリスターナ（1970）	監督,製作,脚本
銀河（1968）	監督,脚本
昼顔（1967）	監督,脚本
砂漠のシモン（1965）	監督,脚本
小間使の日記（1964）	監督,脚本
皆殺しの天使（1962）	監督,原案,脚本
ビリディアナ（1960）	監督,脚本
若い娘（1960）	監督,脚本
熱狂はエル・パオに達す（1959）	監督,脚本
ナサリン（1958）	監督,脚本
この庭に死す（1956）	監督,脚本
それを暁と呼ぶ（1956）	監督,脚本
アルチバルド・デラクルスの犯罪的人生（1955）	監督,脚本
河と死（1954）	監督,脚本
ロビンソン漂流記（1954）	監督,脚本
幻影は市電に乗って旅をする（1953）	監督,脚本
エル（1953）	監督,脚本
嵐が丘（1953）	監督,脚本
乱暴者（1952）	監督,脚本
賭博師の娘（1951）	監督
愛なき女（1951）	監督

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

昇天峠（1951）	監督,脚本
スサーナ（1950）	監督,脚本
忘れられた人々（1950）	監督,脚本
のんき大将（1949）	監督
グラン・カジノ（1946）	監督
糧なき土地（1932）	監督,脚本
黄金時代（1930）	監督,脚本,編集
アンダルシアの犬（1928）	監督,製作,脚本,出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.